

くり 久里地区の農村環境を守る会 (唐津市)

- 本地区は、唐津市のほぼ中心に位置しており、西部は松浦川、東部を夕日山に囲まれた水田地帯である。
- 近年、西九州道路の開通に関連し、宅地開発が行われた結果、混住化(非農業者の増加)が進んだが、その方々に対して、多面的機能支払の活動への参加を呼びかけている。
- 構成員(団体)の一つである、久里小学校育友会のメンバーを中心に生態系保全活動(生き物調査、ホタル鑑賞会など)を通じて、子供に対する啓発・普及を行っている。

【地区概要】

- ・取組面積 112.8 ha
(田:102.4 ha、畑:10.4 ha)
- ・資源量
開水路:14.6km、パイプライン:12.8km、
農道:13.2km、ため池:11箇所
- ・主な構成員
農業者、非農業者、自治会、育友会 他
- ・交付金 9,726,668円(H27)

農地維持支払及び資源向上支払(共同) 5,073,948円
資源向上支払(長寿命化) 4,652,720円

活動開始前の状況、 取組を開始する経緯

- 農業用施設の補修を、農業者が負担していた為、大きい工事は数年に渡って行うしかない状況だった。
- 取組前は公役で草刈り泥上げなどを行っていた。(半分はボランティア)
- 地区で話し合った結果、小学校単位の1組織として活動を開始する。
- 組織内の6地区に加え、第1~3老人会、子供会、小学校育友会、緑と花を育てる会で構成された活動組織となる。



農地維持活動(水路の泥上げ)

主な取組内容

- 施設の草刈り、泥上げ(年3回) 各集落にて。
- ホタルの鑑賞会、生き物調査(6月) 小学校育友会のメンバーを中心に行う。久里地区在住の学校の先生を講師として、勉強会(生態系について)とホタル観賞による生き物調査を行っている。
- 施設への植栽 第1~3の老人会、緑と花を育てる会にて。
- 景観形成の為の清掃活動 小学校育友会による水路の清掃、子供会による清掃活動。



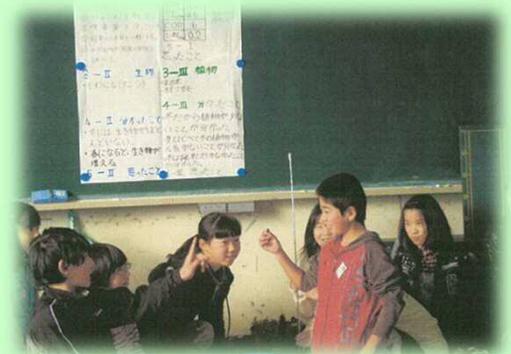
育友会による
生き物調査



老人会による
施設への植栽

取組の効果や現状、 今後について

- 混住化が進み、非農業者が増えたが、地域資源は「地区のみんなで守る」という意識が芽生えてきた。
- 相乗効果として、地区のイベント(夏祭り)に非農業者の参加が増えた。
- 生態系保全活動において、育友会を中心に児童(小学生)に対する啓発・普及に力を入れていきたい。



学校教育との連携(生き物学習)